

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和5年度学校評価 結果・学校関係者評価

達成度(評価)
A:十分達成できている
B:おおむね達成できている
C:やや不十分である
D:不十分である

学校名 佐賀市立川上小学校

1 前年度 評価結果の概要
・校内研究の充実により、ほとんどの職員が全教科・領域において授業改善・授業力向上にできたと感じていることは大きな成果である。その一方で児童の「学習の構え」の定着はまだ不十分である。基本的学習習慣の定着と「分かる楽しい授業」に向けた更なる授業力向上、主体的・対話的で深い学びを支える支持的風土の学級づくりが課題であり、学力向上の土台になると思われる。
・いじめ対応や気になる児童への対応については、全教職員で共通理解を図ったり共に研修を受けたり、外部専門家や市教委等とも密に連携を取ったりしながら、組織的に対応し、学校のチーム力を向上させた。また教育のユニバーサルデザイン化を進めることができた。
・生徒指導を始めとする諸課題対応において、PTAや学校評議員、地域諸団体の協力を仰ぎ、積極的に連携を図ったことは、地域との信頼関係を深め、学校コミュニティスクール化に向けた土台づくりの第一歩となった。

2 学校教育目標 「あいさつ1番!笑顔1番!元気1番!」 みんなが笑顔の楽しい学校 ~高きに和す 笑顔あふれる チーム川上~

3 本年度の重点目標
1. 生活及び学習の基礎基本の力の定着と自尊感情の醸成
2. 安心安全な教育環境の再構築
3. 家庭や地域と連携強化した教育活動 (R6年度コミュニティスクール化に向けた体制づくり)

4 重点取組内容・成果指標 5 最終評価

Table with 5 main columns: 評価項目, 重点取組, 成果指標(数値目標), 具体的取組, 最終評価. It contains detailed evaluation data for various categories like '学力の向上', '心の教育', '健康・体づくり', and '業務改善・教職員の働き方改革の推進'.

Table with 5 main columns: 評価項目, 重点取組, 成果指標(数値目標), 具体的取組, 最終評価. It contains detailed evaluation data for categories like '特別支援教育の充実', '教育活動の縦軸と横軸を繋ぐ連携の充実', and '業務改善・教職員の働き方改革の推進'.

5 総合評価・次年度への展望
・校内研究の充実により、全教科・領域において授業改善・授業力向上につながり、全ての職員が意義や効果を実感していることは大きな成果である。課題は、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善をさらに進める中で、より効果的なタブレットPCを活用する力を高め、「分かる楽しい授業」に努め、学力向上を図ることである。
・いじめ対応や気になる児童への対応については、IoTを活用したアンケートを実施するなど実態把握に努め、全職員で共通理解を図ったり、講師を招聘した研修をしたりすることで教師の専門性を高め、子供が安心して学べる環境を整えることができた。また、SC・SSWや外部専門機関、市教委等と密に連携を取り、ケース会議や支援会議を行っていくことで、チーム学校としてのつながりが深くなった。
・今年度から始まった縦割り活動(あおば活動)により、異学年交流をする中で自他の新たなよさに気付くことができ、自己肯定感を高めることにつながった。また、地域学習も多く取り入れ、地域教育コーディネーターを架け橋として、地域の「人・もの・こと」を学ぶことを通じて、人材バンクを充実させることができ、来年度からスタートするコミュニティスクールの大切な土台づくりとなった。